

横浜メダカの会の主な活動

横浜メダカの会は、R6 第 31 回横浜環境活動賞 市民の部大賞を受賞しました。保存活動をはじめ啓発活動の一環としてみどり環境局主催の「環境教育出前講座」を実施しておりますので、その概要をお知らせいたします。



1. 「横浜メダカの保存活動」(未来に繋げよう!) 神奈川県 RDB 絶滅危惧種 I A 類

「横浜メダカの会」は、境川水系(柏尾川)と帷子川水系に昔から住んでいた横浜固有のミナミメダカ「横浜メダカ」(矢部メダカ、名瀬メダカ、大池メダカ 2004 DNA 鑑定)を会員と横浜市の動物園で保存するとともに、啓発活動や水辺づくりなどの活動を行っております。

2017 年に「名瀬メダカ里帰りプロジェクト」を立ち上げ、「名瀬谷戸の会」と連携し、名瀬メダカを戸塚区にある名瀬谷戸の池に里帰りさせました。月一回、名瀬谷戸の池の生物調査や環境整備などを行っております。



2. みどり環境局主催「環境教育出前講座」

環境教育出前講座では、横浜メダカの卵を観察したり、横浜の財産である横浜メダカの大切さやビオトープづくり、世界のメダカなどについて学習したりしています。子どもたちは、卵の中の赤ちゃんの心臓の動きや血流を観察して、小さな卵にも命があることに感動したり、命の大切さを実感したりすることができる機会となっています。



3. 水生生物調査・イベント



横浜メダカの会 会長 有馬 武裕

Tel 090-4429-9623 メール tarimal@outlook.jp